

学校名	長野ろう学校	
ホームページURL	www.nagano-c.ed.jp/nagarou	児童・生徒数 中学部 5名
(1) テーマ 「3年間の交流の歩み」 テーマの分類(-オ) 下記の欄外記載事項を参照してください。	(2) 活動の単位に をつけてください 学級・同一学年・3～4年 5～6年・学校・ その他() 該当学年 中学部3年 (回答可能な場合)	
(3) 活動のねらい ・交流校のA中学校との交流を中心に、健聴者との交流の活動を振り返り、心のバリアが少しずつ解決している自分に気づく。		
(4) 活動の実際(活動内容、学習方法、学習形態、学習環境等) ・交流教育の意義、今までの交流内容を全て振り返る、その時々のお気持ちや心の変化を考えていく、交流校にもアンケートをとり互いのお気持ちの変化を調べる、交流のよさ等を考える、など。 時数(10時間位)		
(5) 指導体制(校内体制、地域人材の活用、安全面での配慮等) ・学年に属する職員で指導にあたり、必要に応じて交流校にも協力を得た。		
(6) 指導上の留意点(時間数の取り扱い、各教科との連携、家庭・地域との連携等) ・学校祭前のクラス研究として位置付けたので、時間的にも充分にかけられない。また、生徒たちの追求学習としておこなったので自分たちで進められるよう配慮した。		
(7) 評価(基本的な考え方、評価の内容及び方法、評価の実際) ・評価として子どもたちの考えや学習の成果を模造紙と一緒にまとめたので、学習内容とともに多くの人たちにも見てもらうことができた。全員が一つのことをやり遂げた充実感が持てた。		
(8) 成果と課題 一つ一つの積み重ねてきた活動を総括してまとめたことにより、断片的だった交流に深まりが見え、今後の健聴者との交流に前向きな姿勢が生れた。また、交流クラスの友だちが、同じクラスの仲間として位置付いてきているし、今後も仲間として大切にしていきたいという気持ちになっている。		

テーマの分類 横断的・総合的な課題(-ア 国際理解 -イ 情報 -ウ 環境
-エ 福祉・健康 -オ その他) 児童生徒の興味・関心に基づく課題 地域や
学校の特色に応じた課題